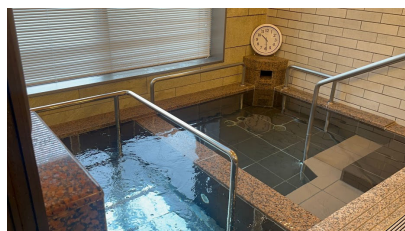


寿楽荘さんとの連携～若者の一歩を支える～

1月12日に平畑温泉【寿楽荘】さんに見学へ行きました。代表取締役の山田さんが「働くことへの不安がある若者や踏み出す勇気が出ない若者のはじめの一歩として寿楽荘のお仕事をしてみないか」というご提案をしてくださったことがきっかけです。

客室などの掃除（布団のシーツ交換、部屋などの掃除）をされている方々の様子を見ると2人1組で協力して取り組んでいました。山田さんは「お客さんとは会わないので人と関わることが少ない仕事。でも従業員同士での相談、連携プレーは大切。」とお話されていました。在宅ワークが広がってきたとはいえ、在宅のみでできる仕事が多くないのも現状。人と関わることが苦手でも、それを理解して支えてもらえたり、できることから始めていける環境が、あったりすることはありがたいことです。

そのような形で若者の社会参加を支えてくださる寿楽荘さん。認知症や障害のある方（車椅子）など介助の必要がある人でも安心して天然温泉に入ることができる昇降式のお風呂も設備されています。（右下写真）今後就労体験の方法なども探っていき、連携を深めていきたいと考えています。



私たちの声を聴いてプロジェクト発足！

2月に行われる親の学習会【私たちの声を聴いて】の準備を始めました。参加してくれる居場所のメンバー4名が発表に向けて準備中。つらかった時のことや親に理解してもらいたかった気持ちなどを振り返り、普段は言葉にできない思いもまずは文章で文字起こしをすることで気持ちを整理し、自分と向き合いながらゆっくりと成長できていると感じているようです。困難を抱えつつ、進んでいこうとする若者の声をぜひ聴きにきて下さい！

2月度 親の学習会のご案内

市民公開講座 【私たちの声を聴いて】

- 日 時 2月17日（土） 13:30～15:30
- 場 所 産業文化センター4階 交流室
- 内 容 若サポを利用する若者4人の体験談
- テーマ 人生で一番つらかった時の様子
外に出られるようになったきっかけ
「どうせ言ってもわかってくれない親」に本当は言いたいこと
救われた、助けられた周りの人の言葉や行動 など
- 参加費 無料
- 参加方法 お電話、E-mail、LINEにてご予約ください
TEL：0565-33-1533



2月のスケジュール

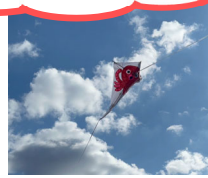
1	木	私たちの声プロジェクト
2	金	ほがらかふえ就労体験/積み木削り
3	土	卒業生との交流会（豆まき）
4	日	
5	月	
6	火	私たちの声プロジェクト
7	水	マイクラフト（13:30～15:00）
8	木	農業体験
9	金	ほがらかふえ就労体験/市役所新聞仕分け
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	バレンタイン企画/適正検査①
14	水	私たちの声プロジェクト
15	木	UNIBOさん体験会
16	金	ほがらかふえ就労体験/積み木削り
17	土	親の学習会
18	日	
19	月	
20	火	ボードゲーム会
21	水	寄っといDAY マイクラフト（13:30～15:00）
22	木	（農業体験予備日）
23	金	天皇誕生日
24	土	レーザー加工ワーク
25	日	
26	月	
27	火	適正検査②
28	水	清掃体験
29	木	うるう年企画

相談 10時～15時
LINE相談 9時～18時
訪問相談 都度対応



若サポHPです。お知らせや活動報告などの情報をチェック！ 風揚げの動画もぜひご覧ください！

たこづくり&あげました



居場所を利用する若者の提案で実現した「フラバンキーホルダー作り」！ヤスリでやすったくフラバンに色鉛筆で細かく絵を描き、レジンでぶっくりツヤツヤに仕上げます。さながら大人のフラバンといったところでしょうか。

居場所の様子



フラバンキーホルダー作り



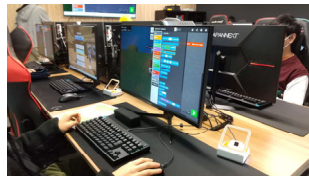
UNIBO体験会



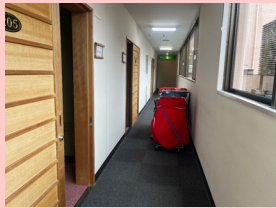
居場所新年会



寿楽荘さん



マイクロエデュケーション内でコマンドを使い、エージェントと呼ばれるロボットに司令を出し、橋作りに挑戦！プログラミングってすごい！いろんなことができちゃうんだね。



私たちの声を聴いてプロジェクト

市役所新聞仕分け



** 若者たちの感想 **

・「私たちの声を聴いてプロジェクト」が始まり、パワポに打ち込んだり、普段より頭を使ってする作業が多かったです。これまでの自分の生活の振り返りができたのがよかったです。活動に来て部屋に入るときにあいさつをできるようにしたいと意識していたので、あいさつができるようになって、緊張もだいぶ取れてきた気がします。・週1~2ペースで若サポに足を運んでいますが前より生活リズムは改善されたかなと思っています。人と関わることが増えたのでコミュニケーション能力も徐々に戻ってきたと感じています。・プロジェクトを通して自分と向き合っ、文章では自分を出せるようになってきたけれど普段の活動でももっと自分を出せるようにしていきたいです。・寝る時間は安定してきたが、起きる時間が6時など早く起きる日もあれば、8時など目標の7時より遅くなってしまふこともよくあったので、すこしずつ改善していきたい。他の利用者とも顔なじみになってきてよく話せるようになってきたのでよかった。・私たちの声を聴いてプロジェクトの準備が始まって、今までの色々な出来事や経験を思い出すいい機会になってたので良かったと思う。生活リズムは去年よりも早く寝ることができたので割といい感じで次も続けたいです。

【お問合せ先】

〒471-0034

豊田市小坂本町1-25 豊田産業文化センター1階

豊田市若者サポートステーション

【TEL】0565-33-1533

【E-mail】tyss@nponiji.org

【運営団体】NPO法人育て上げネット中部虹の会

LINEでの相談・予約も可能です



ID : @965telik